

記入例

様式第1号(第2条関係)

火入れを行おうとする期間の
開始する日の7日前までに申請

令和 3年 2月 25日

京丹後市長 様

申請者 住所 京丹後市〇〇町△△ 番地
氏名 △△区長 □□ □□
(電話番号)

火入許可申請書

次のとおり火入れを行いたいので許可されたく、京丹後市火入れに関する条例第2条の規定により申請します。

火 入 地	所在地	京都府京丹後市〇〇町△△地内	
	所有者 (管理者)	△△区	
	地種区分	保安林()、普通林、原野、その他()	該当する区分に○をつける その他の場合は区分を記入
	所有区分	国有地()、公有地()、私有地()	
	面積	総面積 1.0ヘクタール	対象期間は1件につき7日以内
火入れ期間	令和 3年 3月 6日～令和 3年 3月 12日(7日間) ※次ページの注意事項をご確認ください。		
火入れ目的	1 地ごしらえ 2 開墾準備 3 害虫駆除 4 焼畑 5 採草地改良		
火入れ方法	風下より火入れを行う	0.5haまでは10人以上 0.5haを超える場合、超える面積0.5haにつき3人を加えた人数以上	
防 火 体 制	火入従事者	男 10人、女 10人、計 20人	
	防火帯	延長 1,000メートル、幅員 10メートル	
	器具	バケツ、その他	
火入責任者	△△区長 □□ □□		
備 考	(添付書類 1通) 火入れ範囲図	火入地の周囲5メートル以上(傾斜地の場合はその上側、 風勢のある場合の風下に当たる部分は8メートル以上)の 防火帯を設け、立木等の可燃物を除去し、延焼のおそれがないようにして下さい	

注 1 保安林の()の中には、保安林種を記入する。

2 その他の()には、土地現況を記入する。

3 所有区分の()には、所有形態の細分(部分林、地区有林、社寺有林等)を記入する。